

令和4年度群馬県病院事業会計補正予算実施計画（第1号）

収益的収入及び支出

収 入

（単位 千円）

款	項	目	補正前の額	補正額	計	備 考
1 病院事業収益			32,035,727	408,000	32,443,727	
	2 医業外収益		6,143,773	408,000	6,551,773	
		3 負担金交付金	4,030,939	408,000	4,438,939	○心臓血管センター 72,000 ○がんセンター 208,000 ○精神医療センター 54,000 ○小児医療センター 74,000

支 出

款	項	目	補正前の額	補正額	計	備 考
1 病院事業費用			33,425,107	514,270	33,939,377	
	1 医業費用		32,619,815	514,270	33,134,085	
		1 給 与 費	14,195,436	106,270	14,301,706	○心臓血管センター 26,908 ○がんセンター 32,165 ○精神医療センター 16,838 ○小児医療センター 29,063 ○経営戦略課 1,296
		3 経 費	5,417,411	408,000	5,825,411	○心臓血管センター 72,000 ○がんセンター 208,000 ○精神医療センター 54,000 ○小児医療センター 74,000

令和4年度群馬県病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位 千円)

区 分	金 額
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	△1,459,809
減価償却費	2,537,757
退職給付引当金の増減額	286,302
賞与引当金の増減額	2,648
法定福利費引当金の増減額	516
貸倒引当金の増減額	29,205
長期前受金戻入額 (△は増加)	△1,364,876
受取利息及び受取配当金 (△は増加)	△49
支払利息及び企業債取扱諸費	76,370
有形固定資産売却損益 (△は益)	1,996
未収金の増減額 (△は増加)	△272,835
破産更生債権の増減額 (△は増加)	△3,645
未払金の増減額 (△は減少)	399,353
未払費用の増減額 (△は減少)	△1,547
固定資産除却費 (資金移動を伴わないもの)	57,007
過年度修正損益 (△は益)	△4
小計	288,389
受取利息及び受取配当金	49
支払利息及び企業債取扱諸費	△76,370
業務活動によるキャッシュ・フロー	212,068
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△2,099,249
有形固定資産の売却による収入	8
国庫補助金等による収入	15,499
一般会計からの繰入金による収入	1,464,938
投資活動によるキャッシュ・フロー	△618,804
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	2,019,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△2,713,458
リース債務の返済による支出	△12,504
財務活動によるキャッシュ・フロー	△706,962
資金増加額 (又は減少額)	△1,113,698
資金期首残高	4,467,662
資金期末残高	3,353,964

補正予算給与費明細書

1 総括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特 別 職 (人)	一 般 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補 正 後	5	1,684		6,072,704	6,091,284	12,163,988	2,049,763	14,213,751
補 正 前	5	1,684		6,054,040	6,015,347	12,069,387	2,038,094	14,107,481
比 較				18,664	75,937	94,601	11,669	106,270

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	住居手当 (千円)	初任給調整手当 (千円)	通勤手当 (千円)	単身赴任手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)
	補 正 後	121,056	318,403	101,652	561,900	142,922	2,520	737,361	571,264
	補 正 前	121,056	317,543	101,652	561,900	142,922	2,520	737,361	569,921
	比 較		860						1,343
	区 分	宿日直手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)	休日勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職員特別 勤 務 手 当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職手当 (千円)
	補 正 後	120,668	113,383	224,629	63,264	7,956	1,474,227	984,186	545,893
	補 正 前	120,668	112,957	223,940	63,264	7,956	1,472,027	934,915	524,745
	比 較		426	689			2,200	49,271	21,148

(1) 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費 (千円)	合 計 (千円)
	特 別 職 (人)	一 般 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 (千円)	計 (千円)		
補 正 後	5	1,224		5,062,499	5,619,062	10,681,561	1,766,032	12,447,593
補 正 前	5	1,224		5,043,835	5,543,125	10,586,960	1,754,363	12,341,323
比 較				18,664	75,937	94,601	11,669	106,270

手当の内訳	区 分	扶養手当 (千円)	地域手当 (千円)	住居手当 (千円)	初任給調整手当 (千円)	通勤手当 (千円)	単身赴任手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)
	補 正 後	121,056	265,870	101,652	542,100	115,291	2,520	701,227	517,947
	補 正 前	121,056	265,010	101,652	542,100	115,291	2,520	701,227	516,604
	比 較		860						1,343
	区 分	宿日直手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)	休日勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職員特別 勤 務 手 当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	退職手当 (千円)
	補 正 後	97,287	112,723	220,704	63,264	7,956	1,261,761	984,186	503,518
	補 正 前	97,287	112,297	220,015	63,264	7,956	1,259,561	934,915	482,370
	比 較		426	689			2,200	49,271	21,148

2 給料及び手当の増減額の明細

区 分	増減額 (千円)	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	18,664	給与額の増加分	18,664	職員の給与改定による本年度給料月額の増加分	
手 当	75,937	手当の増加分	75,937	勤勉手当及びその他手当の増加分	

(1) 会計年度任用職員以外の職員

区 分	増減額（千円）	増 減 額 の 増 減 事 由 別 内 訳 （千円）		説 明	備 考
給 料	18,664	1	給与改定に伴う増加分	18,664 職員の給与改定による本年度給料月額 の増加分 18,664千円	給与改定の状況 本年度 改定率 行政職 0.192 % 医療職（一） 0.363 % 医療職（二） 0.254 % 医療職（三） 0.489 % 給与改定の実施時期 令和4年4月1日
手 当	75,937	1	給与改定に伴う増加分	75,937 勤勉手当の増加分 49,271千円	年間支給割合 改正後（改正前） 6月期 2.00月分（1.90月分） 12月期 1.00月分（0.95月分） 12月期 1.00月分（0.95月分） ただし令和4年度は 6月期 従前どおり（0.95月分） 12月期 1.05月分（0.95月分）
				その他の手当の増加分 26,666千円 （1）期末手当分 2,200千円 （2）退職手当分 21,148千円 （3）その他手当分 3,318千円	給料を基礎として支給するその他の手当について、 給与改定に伴う手当額の増による 地域手当、時間外手当等

3 給料及び手当の状況

(1) 職員1人当たり給与(令和4年10月1日現在)

区 分		医 師 (医 療 職 一)	医 療 技 術 (医 療 職 二)	看 護 (医 療 職 三)	事 務 (行 政 職)	そ の 他 (技能労務職)
補 正 後	平均給料月額(円)	468,994	316,433	305,663	339,561	—
	平 均 年 齢(歳)	46.1	41.1	40.1	45.0	—
補 正 前	平均給料月額(円)	468,065	319,237	304,715	335,913	—
	平 均 年 齢(歳)	46.1	42.1	40.1	44.1	—

(2) 初任給

区 分	医 療 職 (一)		医 療 職 (二)		医 療 職 (三)		行 政 職		技能労務職	
	学 歴	初任給(円)	学 歴	初任給(円)	学 歴	初任給(円)	学 歴	初任給(円)	学 歴	初任給(円)
補 正 後	医 大 卒	274,700	短 大 卒	175,500	准看護養成所卒	174,200	高 校 卒	157,900	高 校 卒	153,500
	博士課程修了	352,700	大 学 卒	196,300	短 大 3 卒	211,200	大 学 卒	190,200	大 学 卒	—
補 正 前	医 大 卒	270,900	短 大 卒	171,600	准看護養成所卒	169,600	高 校 卒	153,900	高 校 卒	149,500
	博士課程修了	351,300	大 学 卒	193,200	短 大 3 卒	207,500	大 学 卒	187,200	大 学 卒	—

(3) 級別職員数

区 分		医 療 職 (一)		医 療 職 (二)		医 療 職 (三)		行 政 職		技能労務職	
		職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)	職員数(人)	構成比(%)
令和4年10月1日現在	1 級	11	7.6	4	2.1	0	0.0	6	5.0		
	2 級	84	58.3	36	19.3	213	26.8	11	9.2		
	3 級	45	31.3	62	33.2	400	50.4	36	30.3		
	4 級	4	2.8	18	9.6	36	4.5	28	23.6		
	5 級			20	10.7	42	5.3	23	19.3		
	特5級			30	16.0	92	11.6				
	6 級			17	9.1	11	1.4	10	8.4		
	7 級							4	3.4		
	8 級										
	9 級							1	0.8		
	計	144	100.0	187	100.0	794	100.0	119	100.0		

(4) 期末手当・勤勉手当

区 分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	備 考
	6月 (月分)	12月 (月分)		
補 正 後	2.150	2.250	4.40	
補 正 前	2.150	2.150	4.30	
一般会計の制度	2.150	2.250	4.40	

令和4年度群馬県病院事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日現在)

資 産 の 部

(単位 千円)

科 目	金 額		
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産			
イ 土 地		842,753	
ロ 建 物	45,068,700		
建物減価償却累計額	<u>△ 29,089,481</u>	15,979,219	
ハ 構 築 物	3,423,646		
構築物減価償却累計額	<u>△ 2,944,660</u>	478,986	
ニ 器 械 備 品	21,400,287		
器械備品減価償却累計額	<u>△ 15,969,882</u>	5,430,405	
ホ 車 両	19,777		
車両減価償却累計額	<u>△ 16,692</u>	3,085	
ヘ 放 射 性 同 位 素	3,612		
放射性同位元素減価償却累計額	<u>△ 3,431</u>	181	
トリ ー ス 資 産	63,591		
リース資産減価償却累計額	<u>△ 62,496</u>	1,095	
チ 建 設 仮 勘 定		33,357	
リ その他有形固定資産	13,947		
その他有形固定資産減価償却累計額	<u>△ 3,649</u>	10,298	
有 形 固 定 資 産 合 計			22,779,379
(2) 無 形 固 定 資 産			
イ 電 話 加 入 権		5,939	
無 形 固 定 資 産 合 計			5,939

科 目	金 額		
(3) 投資その他の資産 イ 破産更生債権 ロ 破産更生債権貸倒引当金 投資その他の資産合計 固定資産合計		34,763 <u>△ 34,763</u>	 22,785,318
2 流動資産			
(1) 現金預金			3,353,964
(2) 未収金			4,301,455
(3) 未収金貸倒引当金			△ 49,437
(4) 貯蔵品			170,379
(5) その他流動資産			<u>30,000</u>
流動資産合計			<u>7,806,361</u>
資産合計			<u><u>30,591,679</u></u>

負 債 の 部

科 目	金 額		
3 固定負債			
(1) 企業債			10,586,322
(2) 引当金			<u>5,729,578</u>
固定負債合計			16,315,900
4 流動負債			
(1) 企業債			2,503,455
(2) 未払金			2,643,580
(3) 未払費用			3,038
(4) 引当金			
イ 賞与引当金		762,780	
ロ 法定福利費引当金		<u>145,037</u>	
引当金合計			907,817

科 目	金			額
(5) リース債務			1,042	
(6) その他流動負債			<u>130,572</u>	
流動負債合計				6,189,504
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			27,985,018	
(2) 長期前受金収益化累計額			<u>△ 22,342,971</u>	
繰延収益合計				<u>5,642,047</u>
負債合計				<u><u>28,147,451</u></u>

資 本 の 部

科 目	金			額
6 資本金				10,433,631
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
イ 受贈財産評価額		12,618		
ロ 寄附金		2,060		
ハ 補助金		83,426		
ニ 負担金		154,701		
ホ その他資本剰余金		<u>359,007</u>		
資本剰余金合計			611,812	
(2) 欠損金				
イ 当年度未処理欠損金		<u>8,601,215</u>		
欠損金合計			<u>8,601,215</u>	
剰余金合計				<u>△ 7,989,403</u>
資本合計				<u><u>2,444,228</u></u>
負債・資本合計				30,591,679

注記

I. 重要な会計方針

1 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- (1) 貯蔵品 先入先出法による原価法による。

2 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産（リース資産を除く）

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物 3～47年

構築物 3～60年

機械備品 3～20年

車両 4～6年

- (2) リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

3 引当金の計上方法

- (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

（なお、一般会計部局との人事交流職員に係る部分については、一般会計繰入金により財源措置がなされているため、計上していない。）

- (2) 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の貸倒れに備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

II. 予定貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は7,116,172千円である。

III. セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

報告セグメントは、群馬県病院事業の設置等に関する条例第2条に基づき、経営の基本たる「群馬県立心臓血管センター」「群馬県立がんセンター」「群馬県立精神医療センター」「群馬県立小児医療センター」の4病院とする。
なお、各報告セグメントの事業内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
心臓血管センター	循環器疾患等に関する医療及び救急医療の提供
がんセンター	がんに関する医療の提供
精神医療センター	精神疾患に関する医療の提供
小児医療センター	小児疾患に関する医療及び周産期医療の提供

2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）

（単位 千円）

	心臓血管センター	がんセンター	精神医療センター	小児医療センター	調整額	合計
医業収益	8,252,392	10,719,132	1,969,540	4,906,901	—	25,847,965
医業費用	9,850,096	12,317,648	3,055,335	7,471,550	379,466	33,074,095
医業損益	△ 1,597,704	△ 1,598,516	△ 1,085,795	△ 2,564,649	△ 379,466	△ 7,226,130
経常損益	△ 473,831	△ 85,608	△ 107,749	△ 428,775	△ 361,848	△ 1,457,811
セグメント資産	6,998,126	11,529,000	4,391,856	7,414,614	258,083	30,591,679
セグメント負債	5,893,478	11,233,196	3,596,545	7,138,972	285,260	28,147,451
その他の項目						
負担金交付金	825,426	1,021,840	865,025	1,708,068	18,580	4,438,939
減価償却費	652,894	1,097,448	231,332	555,767	316	2,537,757
特別利益	2	2	2	2	—	8
特別損失	501	501	501	503	—	2,006
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	347,237	935,325	44,480	672,283	99,924	2,099,249

（注）1 医業費用の調整額は、各報告セグメントに配分していない費用であり、その主なものは、経営戦略課の人件費及び経費である。

2 セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない経営戦略課の資産である。

3 セグメント負債の調整額は、各報告セグメントに配分していない経営戦略課の負債である。

IV. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1 年内	1,042 千円
1 年超	－ 千円
計	1,042 千円

V. その他

1 退職給付引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、退職手当として347,176千円を支給するため、退職給付引当金347,176千円を使用する。